

郷中だより

令和3年1月12日
倉敷市立郷内中学校長発行
学校だより 第20号

3学期始業式 生徒会からの話

今回は、副会長の木村裕清さんでした。なぜ勉強をすることが大切なのかを生徒の目線でわかりやすく話してくれました。紹介します。

「(前略) わずか3か月ほどの3学期に、習熟度テスト、学年末テスト、3年生は入試、その他にも漢字や英語の検定試験などがあります。僕は3学期は、学習面によりいっそう力を入れる方がよいと思っているのです。コロナの関係で行事がなくなり、やる気を出す機会は減ってしまいました。だから、自分から積極的にやる気を入れていかなければならないのです。3学期の場合は勉強です。「勉強」と聞くと投げやりな気持ちになるかもしれませんが、勉強をして損をすることはありません。(中略) 皆さんは、根気という言葉を知っていますね。漢字のとおり、根っこの気なのです。木の根っこを想像してみてください。木の根っこは、地上に出ている枝と同じくらい広がっています。そして、幹を支えています。つまり、根気は自分の支えになるのです。また、根っこは、少しずつ成長し、長い年月を経て立派になります。つまり、勉強も少しずつ時間をかけて力を入れればよいのであり、無理をする必要はないのです。勉強は自分のためであり、勉強が自分をだめにするのは絶対にありません。自分のことを大切に思いながら、根気をもって勉強に力を入れるとよいと思います。もちろん、学校生活を楽しむことも忘れずに有意義な3学期を過ごしましょう。」

美術部へうれしいお返事

クリスマスカードを贈った施設の皆様から、美術部にお返事が届きました。お手紙とともに、クリスマスカードを手にし、笑顔、笑顔・・・のお写真がたくさんあり、美術部員一同、元気と今後の意欲をいただきました。ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。文面のみご紹介します。

郷内中学校 美術部の皆様

素敵なお返事をありがとうございました！
新年が皆様にとって素晴らしい年でありますように！

令和3年1月 倉敷あいあいえん



郷内中学校美術部の皆さんへ

お元気にお過ごしですか？ 昨年末には素敵なお返事を届けて頂きありがとうございました。お年寄りの皆さん、とても喜んでおられました。

昨年はとても大変な一年でしたね。楽しみにしていた行事が縮小されたり、中止になったり、悲しい思い、悔しい思いをした生徒さんもおられるでしょう。今年もどうなるか、今のところ先行きが見えません。でもね、皆さんの人生はまだまだ長いんです。「あの時は大変だったよね」と笑顔で話せる時が必ず来ます。だからがっかりしないで、一日一日を今出来る範囲で精一杯楽しく過ごしてください。時間がある時は(無くても?) 頑張ってください。「勉強すれば、努力すれば夢は叶うよ」とは言いませんし、人生は学歴だけで決まるものでもありません。でも勉強すれば必ず将来の選択肢は増えます。自分がやりたいことが出来る可能性が広がります。だからね、色々面倒臭いけど頑張ってくださいね！寒い日が続きます。身体に気を付けて元気で過ごしてください。

碧山荘入居者・職員一同より